

平成28年 第4回定例会

一 般 質 問

[個 人 質 問]

印 西 市 議 会

順 番	議員番号	議 員 名	質問方式
1	5 番	米 井 重 行	一問一答
2	1 7 番	軍 司 俊 紀	一問一答
3	1 6 番	山 本 清	一問一答
4	2 番	稲 葉 健	一問一答
5	8 番	岩 崎 成 子	一問一答
6	1 4 番	増 田 葉 子	一問一答
7	1 8 番	金 丸 和 史	一問一答
8	7 番	浅 沼 美弥子	一問一答
9	1 番	伊 藤 真 一	一問一答
1 0	1 5 番	松 尾 榮 子	一問一答
1 1	1 0 番	近 藤 瑞 枝	一問一答
1 2	4 番	玉 木 実	一問一答
1 3	2 0 番	山 田 喜代子	一問一答
1 4	3 番	小 川 利 彦	一問一答
1 5	2 1 番	橋 本 和 治	一問一答
1 6	9 番	海老原 作 一	一問一答
1 7	6 番	櫻 井 正 夫	一問一答

質 問 1

質問者 5番 米 井 重 行

- 1 市内の幹線道路の状況について
 - (1) コスモス道路未買収地の取得状況
 - (2) 市道00-026号線船尾地先から戸神迄の進捗状況

- 2 印西市学校適正規模・適正配置基本方針について
 - (1) これからの保護者・地域住民との進め方

- 3 子供達への安心安全な取り組みについて
 - (1) 防犯ブザーの普及と周知
 - (2) 登下校情報サービスの利用

- 4 公園施設の長寿命化について
 - (1) 現状と管理体制
 - (2) 今後の市の考え

- 5 2020年東京オリンピック・パラリンピックキャンプ地誘致について
 - (1) 現在の取り組み

質 問 2

質問者 17番 軍 司 俊 紀

- 1 地域包括ケアにおける高齢者の住まいについて
厚生労働省では、2025年（平成37年）を目途に、「住居の種別にかかわらず、おおむね30分以内（日常生活圏域）に生活上の安全・安心・健康を確保するための多様なサービスを24時間365日、利用しながら、病院等に依存せずに住み慣れた地域での生活を継続できる地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築体制」を目指していますが、実現をするためには、文言の通り、ニーズに応じた住宅が保障されていることが求められています。

印西市は現状をどのように把握し、「地域包括ケアシステム」の構築を行っていくのか。

- (1) 市では、「地域包括ケアシステム」の構築のために高齢者がどのような住宅に住んでいるか、住まい形態のニーズ調査を行っているのか。(同居・独居、一戸建て・マンション・アパート、持ち家・借家等)
- (2) 地域包括ケアシステムの構築のためには高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができる住環境が求められています。市ではどのような施策を提供できるか。
- (3) UR都市機構(独立行政法人都市再生機構)では、超高齢社会に対応し、UR団地及びその周辺地域で、高齢者がいつまでも安心して、生き生きと住み続けられる住まい・まちづくりを進めているが、市ではURと協議を行っているのか。

2 中学生議会と今後の市政運営について

「市制施行20周年記念 印西市中学生議会」が11月10日に開催され、次世代を担う生徒たちと市の将来について考え、まちづくりへの関心を高めることができたよい機会だったと感じる。中学生議会での質疑をベースに今後の市政運営を確認する。

- (1) 「住みよいまち」を実感するための施策として、
 - ① 18歳以下の医療費無償化はいつから実現可能か。
 - ② 待機児童の解消のために、要望の多い3歳未満児の受入れ先となる「小規模保育の推進」「送迎保育ステーション」の検討は進んでいるのか。
「保育士」は確保されているのか。
 - ③ 就学奨励制度はいつから創設されるのか。
- (2) 「安全・安心のまちづくり」のための施策として、
 - ① 第10次印西市交通安全計画は周知されているのか。
 - ② 印西市通学路交通安全プログラムに則り、行われている「通学路の危険箇所点検及び対策」の今年度の活動状況はどのようなものか。(特に戸神台・武西学園台地区方面から小倉台小への通学路について確認する。)
 - ③ 市が公開する4種のハザードマップは市民に周知されているのか。

3 放射能・放射線問題について

千葉県における指定廃棄物の長期管理施設の候補地選定は現在どのような状況か。

(市内における「保管場所」との情報交換も含む連携は充分か。)

4 印西牧の原駅圏の将来について

- (1) 原小学校での「平成28年度就学時健康診断」での児童数は計画通りだったか。
また、今後の学校経営において、校舎の増設や通学区域の変更はどのように考えているのか。
- (2) 信号機、横断歩道の設置、消えている道路白線の再塗装など交通安全に伴う要望が多く寄せられるが、千葉県との話し合いは行われているのか。
- (3) アパホテルのオープンを見据え、北総鉄道の「アクセス特急」停車に向けた動きはあるか。

質 問 3

質問者 16番 山 本 清

1 北総線運賃について

- (1) 北総鉄道の経営状況は黒字が続いている。今後の運賃値下げの見通しを、どのように市は考えているのか。
- (2) 北総鉄道が線路使用料を受け取っていないことについて、株主代表訴訟が有効な値下げの方法である、と考える関係者が多い。印西市はどのように考えるか。株主代表訴訟について、二度目の市長選の直前の発言、市長は「状況により考える」、と発言しているが、現在の状況をどう市長は評価しているか。

2 花火大会の中止について

- (1) 現在、この問題をどのように収拾する方針か。
- (2) 市に、どのような責任があり、その責任をだれが取るのか。
- (3) 事実関係について、調査で明らかになったことは何か。
- (4) 花火業者との契約関係上の問題は何か。
- (5) 弁護士からはどのようなアドバイスを受けているか。

3 北千葉道路の建設について

- (1) 有料化構想を知事が打ち出しているが、印西市の立場はどうか。
- (2) 有料化の長所、短所について、どのように考えているか。

4 いには野小学校のフェンス問題について

- (1) 反対署名は、どのくらい集まっているのか。
- (2) 11月13日の説明会の状況。
- (3) 市教委の職員が私用スマートフォンで市民に多数の質問を送りつけた問題について、市としてはどのように考えているか。
- (4) 市民と対話する前に、なぜ予算を組んだのか。

5 市の情報セキュリティについて

- (1) 私用スマートフォンの公務使用について、市の法令上、どのような規定があるか。
- (2) 私用スマートフォンで職員が市民と交渉する場合の法令上の問題点は何か。

質 問 4

質問者 2番 稲 葉 健

1 市民の声を反映する取組について

- (1) 市の広聴制度の現状について伺う。
- (2) 市政ポストの現状について伺う。
- (3) 市長談話室の現状について伺う。

2 広報・情報公開の取組について

- (1) 広報紙「広報いんざい」の現状について
- (2) 声の広報についての現状について
- (3) 点字での発行物の現状について
- (4) ホームページの現状について（アクセス数等）
- (5) 市として管理している **Twitter** について
- (6) 印西市くらしの便利帳について

3 印西市文化芸術の振興に関する現状について

- (1) 印西市文化祭についての実施結果について
 - ①各催し物についての市の見解を伺う。
 - ②文化芸術を披露する場所は適正だったか。
 - ③集客に対する対応はとれていたか。
 - ④来場者に対する対応はとれていたか。

(2) 文化ホールについて

①規模の大きな劇場等を造るような事は考えていないか。

4 マイナンバーカードについて

(1) 普及率について伺う。

(2) 市としてマイナンバーを用いた事務処理の追加について伺う。

(3) 市民の皆様からのマイナンバー制度になってからどのような苦情があるか。

5 市民の方からの要望等について

(1) 市内の街路樹・緑地管理について

①今年になって街路樹や緑地の整備の依頼を市民の方から良く受ける。
そこで、市としての街路樹・緑地の管理方法について伺う。

(2) 県道の街路樹・緑地の対応について

①市内を通る県道についての街路樹・緑地に関して市からの依頼はして頂いているのか伺う。

質 問 5

質問者 8番 岩 崎 成 子

1 平成29年度の予算編成並びに重点施策について

(1) 予算編成の基本的な考え方について伺います。

(2) 予算の規模について伺います。

(3) 財政の見通しについて伺います。

(4) 平成29年度の重点施策について伺います。

2 平成27年度印西市市民満足度・重要度調査について

市民満足度・重要度調査で重要度が高く満足度が低いと評価されている次の項目について伺います。

(1) 公共交通の充実について

①交通弱者対策について伺います。

②デマンド交通への取り組みについて伺います。

③交通不便地域への対応について伺います。

(2) 高齢者福祉の充実について

- ①居宅での生活が困難な要介護者入所施設（特別養護老人ホーム等）の施設整備の現況について伺います。
- ②手すりの取り付け等住宅の改修を必要としている高齢者が増加していると思うが現況について伺います。
- ③高齢者の要望がある足腰の痛みが緩和できるマッサージ券の発行について伺います。

3 道路整備及び道路補修について

「道路のひび割れでジョギング中に転んで怪我をした。」また、「道路の破損で危ない思いをした。」との市民の方から声が届いています。市民の安心・安全のためには、道路の整備及び道路の補修は早急に対応しなければと考えます。そこで次の点について伺います。

- (1) 「市道山田・平賀線」の道路補修について
- (2) 通学路の道路整備状況は
- (3) 市道の補修について
 - ①幹線道路の補修計画について
 - ②市内の生活道路の補修計画について

4 教育全般について印西市教育委員会教育長の認識を伺います。

質 問 6

質問者 14番 増 田 葉 子

1 「新しい総合事業」の完全実施に向けて

地域包括ケアシステムの重要な要素といわれる「介護予防・日常生活支援総合事業」、通称「新しい総合事業」の完全移行が約1年後に迫りました。生活支援の「多様なサービス」への移行は、どのくらい進んでいるでしょうか。住民主体の多様なサービスづくりが進まないと、介護保険料を負担しながら、必要な生活支援サービスを受けられない高齢者が出てくるのではないかと、焦燥感を感じながら地域で活動しています。そこで、現時点での高齢化の状況と「新しい総合事業」の現状、今後の展望についてをお伺いしたく以下の質問をいたします。

- (1) 過去3年の要支援認定者の伸び率はどうなっているか。
- (2) 「新しい総合事業」に移行後、訪問介護、通所介護を新たに利用するよ

うになった要支援認定者はどのくらいいるのか。

- (3) 要支援認定者で、独居あるいは高齢者のみの世帯の割合はどのくらいか。
- (4) 生活支援コーディネーターには、どんな機関の、どのような人材が配置されたのか。
- (5) 「新しい総合事業」で提供される「多様なサービス」はどの程度整備されているのか。
- (6) 新たな協議会は設置されたのか。

2 ルーティンワーク行政にならないために

先だって、コミュニティ新聞の紙上に、センセーショナルなタイトルとともに「ルーティンワーク偏重型組織」にはらむ危険性という論説が掲載されました。20周年花火大会の顛末から垣間見えた市役所の組織体制への指摘を、当事者である職員の皆さんはどのように受け止められたのでしょうか。地域活動を通じて市役所と接点を持つ市民からは、「的を射ている」「日頃感じていたことが書いてある」という感想を、残念ながらたくさんいただきました。また、合併以来、業務ミスや不祥事も度々起きており、今年の3月定例会では、細分化しすぎた「班体制」が、チェック体制の弱体化を招き、業務ミスを生んでいるのではないかと質問しました。その後、組織についてどのような内部研究がされたのでしょうか。組織の根本的な改変は喫緊の課題と考えます。そこで、以下、改めてお伺いします。

- (1) 「ルーティンワーク偏重」という指摘をどう受け止めたか。
- (2) 前議会で、「不祥事は組織文化によるもの」と答弁しているが、どこをどのように改善する必要があると考えているのか。
- (3) 根本的な組織改革は、どこが担当するのか。
- (4) いつまで情報収集と調査研究をするのか。

3 膨らむ医療費の対策を

平成27年度決算でも、国民健康保険、後期高齢者医療保険の医療給付費は「着実に」伸び、国民健康保険特別会計の財政規模は100億円に迫ろうとしています。高齢化の進展とともに、今後も急速に増加し続けると予想されます。膨らむ医療費への対策は、健康施策の確実な実行、予防医療、保健の充実しかありません。地域包括ケアシステムの構築に向けても、保健部門の果たす役割は重要です。印西市の保健部門の、人的、施設的な体制は、今後の需要増に対応できるのでしょうか。以下、確認いたします。

- (1) 人口一人あたりの保健師数（保健センター配置で、常勤換算）の推移はどうなっているか。
- (2) 健診や検診、様々な啓発事業の会場として、現在の施設環境で十分か。

質 問 7

質問者 18番 金丸和史

- 1 人口10万人に達した場合の対応に関する事。
 - (1) 何かイベント等を検討しているのか。
 - (2) 市として変更されることはあるのか。
 - (3) 各行政委員会における変更点はないのか。

- 2 住民票等のコンビニエンスストア交付サービスに関する事。
 - (1) 平成29年度からの開始準備は順調に進んでいるのか。
 - (2) 総務企画常任委員会で東海市の状況を市民部長と共に視察したが、そのことを踏まえたうえで、印西市サービスの内容はどのような項目を予定しているのか。

- 3 消防の広域化（合併協議）に関する事。
 - (1) 合併の協議はどのような状況なのか。
 - ① 栄町はどのような意向なのか。
 - ② 白井市はどのような意向なのか。
 - (2) 印西市、白井市及び栄町の消防に関する合併の協議ではないのか。
 - ① 印西地区消防組合では印西市長としてどのような意見を言っているのか。
 - (3) 板倉市長は消防の広域化（合併協議）についてはどのように考えているのか。

- 4 「ふれあいロード美化活動」に関する事。
 - (1) 今年度の状況は、現在、どのようになっているのか。
 - ① 活動団体は。
 - ② 予算の執行状況は。
特に、千葉ニュータウン中央駅北口ロータリー付近のことについて伺う。
 - (2) 花の苗の数が足りていないと団体からの意見が届いているが、きちんと市として対応できているのか。

- 5 労働条件審査に関する事。
 - (1) 請願採択後、進捗していないように感じているが、どのようにこの課題を執行部としてとらえているのか。
 - (2) 他自治体の取り組み状況はどうか。

質 問 8

質問者 7番 浅 沼 美弥子

- 1 子育て支援策
 - (1) 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援
 - ①母子手帳配布について
 - ②里帰り出産時の予防接種について
 - ③祖父母向けの育児応援手帳等の配布事業
 - ④B型肝炎ワクチン定期接種事業について
 - ⑤子育て世代包括支援センター等の設置について
- 2 AED等の実施の普及促進について
- 3 交通不便地域における移動手段の確保策について

質 問 9

質問者 1番 伊 藤 真 一

- 1 市道の安全性改善について

市道において、「大型車通行止め」の通りに大型トラック等が、深夜通行する事により、安眠が保たれないとの訴え（小林の「すずかけ通り」等）がありますので質問致します。

 - (1) 市道に大型車通行止めが、何か所あるか把握されているのか。
 - (2) 当該通りではどのような対応をしているのか。
 - (3) 「大型車通行禁止」看板の設置場所変更の必要性についての考えを伺います。
- 2 歩道の安全性改善について

通学路でありながら、危険で利便性が悪い歩道があり、「改善はどうなっているのか」との声がありますので質問致します。（主要地方道千葉竜ヶ崎線の大森坂上から鹿黒へ向かう歩道）

 - (1) 通学路の安全と利便性の向上について、どの様に考えているか。

(2) 現在の進捗状況はどうか。

3 道路交差点の信号機の改善について

多数の市民より「通行しやすくして欲しい」との声があり、以下について質問します。

(1) 高花給食センターから、原山郵便局へ右折する信号（「印西—137」信号機）をよりスムーズに通行出来る様に、信号機のタイミングを変更する様に県へ要請をする考えはないか。

(2) 小林公民館の「感応式信号機」が反応しない時間帯がある事について、改善を県へ要請する考えはないか。（「印西—129」信号機）

4 中学生議会からの質問について

小林牧場近くのコインランドリー前の歩道（市道物木、滝線）の整備状況について進捗状況を伺います。

質 問 10

質問者 15番 松尾 榮子

1 安全・安心なまちづくり（交通安全対策）について

千葉県では現在、交通死亡事故が多発し、10月28日から11月6日まで、交通死亡事故多発警報が発令されたとのことである。

平成27年の千葉県内交通事故多発交差点（4件以上）138カ所のうち、印西市は1カ所が該当し、平成26年（同）では、175カ所のうち2カ所が該当している。そこで伺う。

(1) 市内の交通事故多発交差点について

①交通事故内容の把握と事故原因の分析について

②今後の事故防止に向けてどのような対策をとっているか

③交通事故多発箇所に関する共同現地診断の実施状況

(2) 交通事故防止対策に関する市の取り組みについて

①高齢者の交通安全対策

②子どもの交通安全対策

③自転車の事故防止対策

(3) 交通事故相談について

不幸にして事故にあったり、事故を起こしてしまったりした場合の相談

窓口として交通事故相談が行われているが、実績はどうか。

(4) 道路標示、区画線等の摩耗と塗り替えについて

①実施の基準

②危険性が想定される事例の把握と対応

2 印西の良さを生かした魅力あふれるまちづくりについて

印西市は5年連続「住み良さ日本一」の市として、全国的にも注目を集めるところとなっているが、それにふさわしい、市の良さを生かした魅力あふれるまちづくりが求められている。そこで伺う。

(1) 印西市景観計画策定の進捗状況について

(2) 印西市を含む各種イベントへの協力と成果について

(3) 未利用空間等を活かした交流と賑わいの取組みについて

3 文化・芸術活動の推進について

平成29年度を目標年次とする印西市第2次生涯学習まちづくり推進計画では、文化の主要施策として「文化・芸術活動の推進」があげられ、3つの事業が掲げられている。そこで各事業の進捗状況を伺う。

(1) (仮称)文化・芸術振興計画の策定

(2) 文化・芸術に触れる機会の拡大

(3) 文化・芸術活動の発表の場の提供

4 防災体制の強化について

印西市においては平成23年度の東日本大震災や今後予想される東海地震の被害を想定した地域防災計画の改定が行われ、計画に基づいた防災体制の強化が図られているところであるが、防災井戸の整備等、諸事情により昨年度から延期になっているものもある。そこで伺う。

(1) 防災井戸の整備について

(2) 災害用備蓄品の充実について

(3) 災害用備蓄拠点について

質 問 1 1

質問者 10番 近 藤 瑞 枝

1 イノシシ被害対策について

- (1) 被害防止計画について
 - ①推定生息数、生息域・行動域の調査結果等について
 - ②担い手の育成・確保について
 - ③市街地の対応について
- (2) 被害農家への対応について
- (3) 市街地での対応について

2 市民の健康増進について

- (1) 市民の健康状態について
- (2) 健康増進のための取り組みについて

3 市立中学校の部活支援について

- (1) 現在の状況について
- (2) 印西市公共施設の使用について

質 問 1 2

質問者 4番 玉 木 実

1 空き家対策のその後について

- (1) 市役所当局の窓口が建築指導課に決まりましたが、調査・研究はどのよう
うに進んでいますか。
- (2) 近隣市町村の動向や状況はどのように認識しているか。
- (3) 高花三丁目の現地の状況と空き家への対応は現在どうなっていますか。

2 市役所職員の勤務環境について

- (1) 旧印西消防署跡地利用について
 - ①建設土木関係の付属棟を移転する考えはありますか。
 - ②本埜支所に別れている水道課を危機管理の点から上下水道を一か所にま
とめる策はありますか。
- (2) 昼休み休憩について
 - ①昼休みでも来客の多い窓口対応がある職場の勤務体制はいかに。
 - ②労務管理の意味でも、職場の机でも休憩時間と言えるのか。

3 通学路の安全対策について

- (1) 一年前に質問しました千葉ニュータウン大橋上の通学路の安全対策はどのように進んでいますか。
- (2) 印西市の大動脈の国道464号沿いの北側線印旛明誠高校の通学路は防犯灯も無く、草も茫々の状態ですが、改善はいかがですか。

4 印西出張所の今後は

- (1) 来年度より市内のコンビニにて住民票の取得も可能になり仕事量は激減すると予想されますが、人事体制はどうですか。
- (2) 人件費費用はいかほどと考えているのか。

質 問 1 3

質問者 20番 山 田 喜代子

1 「日本国憲法」を守ることについての市長の見解

「自民党改憲案」は、現行憲法の平和主義、国民主権、基本的人権を根底から覆し「憲法を憲法でなくしてしまう」ものだ。また、テロや大災害を口実にした「共謀罪」は、国民を日常的な監視下におき独裁政治に道を開くものだ。そういう認識はあるか。

2 市制施行20周年記念中学生議会からの質問について

市内9中学校3名ずつの中学生議員が一般質問を行った。まちづくり、教育・文化、都市基盤、生活環境など多彩な質問が出された。

(1) 印旛中学校からの印西市の道路環境の整備について

通学距離は6kmから最大10kmであり、全校生徒の3割が自転車通学だ。通学路の状況（路面に草やこけ、道をふさぐ木々の枝）から、安全な運転を損なうとしている。改めて通学路の安全対策を求める。

(2) 原山中学校・印西中学校ほか

主要地方道千葉竜ヶ崎線の歩道や街灯が無い区間の防犯面、安全対策を求めている。

又、雨になると、川のように雨水が流れる坂があり、交通量も多く危険を感じる、と訴えている。

- ①主要地方道千葉竜ヶ崎線沿いの歩道、街灯の設置計画
- ②市内の歩道・街灯の設置計画
- ③通学路の安全対策

3 いこいの湯の再開

- (1) 利用状況をどう考えるか
- (2) 無料から100円の有料となったが、軽減の考えはないか
- (3) ニュータウン地区の温浴施設への利用料金の補助の考えはないか
- (4) いこいの湯再開に伴う利用者来館に伴う職員増の考えは

4 地域公共交通の充実

- (1) 公共交通の課題をどう捉えているか
- (2) 高齢者の免許返納についての対策を考えているか
- (3) 今後どう住みよいまちづくりの為の公共交通の構築を図るのか

5 障がいのある人の就労を支援するために

特別支援学校卒業後の就労支援は充分と言えるか

質 問 1 4

質問者 3番 小 川 利 彦

1 印西市の農業政策について

印西市内の農業問題等について質問をさせていただきます。

以前にも質問させていただきました農業関連の質問の対策と検証、市の考え方について伺いたいと思います。

- (1) 農業排水と生活排水が流れる河川・排水路の対応に関する市の考え方について
- (2) 合併前の自治体では、排水路の基盤整備事業は自治体にて実施していましたが、印西市としての整備計画はどうか
- (3) 基盤整備事業に関する補助金申請について
- (4) 不便を感じている市民に対する対応について

2 公民館事業について

印西市内には、6か所の公民館と交流館があり生涯学習の場として活用されておりますが、事業内容・市民要望・利用者の交通手段等について伺います。

- (1) 公民館事業内容について
- (2) 市民からの事業要望の状況について

- (3) 公民館事業の予算について
- (4) 公民館職員の人員配置について
- (5) 公民館利用者の利便性向上について(交通手段)

3 印西市という組織について

印西市の職員は、地方公務員として宣誓をして法律・条例等に基づき、全体の奉仕者として仕事をされております。

職場環境が良くなり、笑顔で明るい組織となる事が住民サービス向上になるのではないかと伺います。

- (1) 市職員の能力開発について
- (2) 市職員の休暇取得状況について
- (3) 代休発生時の時間外手当支給について
- (4) 時間外申請状況から見ての職員増員について
- (5) 適材適所の人事配置について
- (6) 横断的な取り組みの実施について

質 問 1 5

質問者 21番 橋本和治

1 市職員の長時間労働と長期療養について

- (1) 現状はどのようになっているか
- (2) 市としてどのような対策をとっているか

2 本市の防災体制について

- (1) 内閣府公表の「避難所運営ガイドライン」には「避難所生活は住民が主体となって行うべきもの」となっているが、本市の災害発生時の避難所運営の流れはどのようになっているか。
- (2) 内閣府の避難所運営等の基本方針によると「被災者のニーズの把握や他の地方公共団体等からの応援及びボランティア等の応援団体の派遣調整等をする「避難所支援班」を組織し」とあるが、本市では、避難所支援班はどのように組織され、災害時にはどのような動きとなるか。
- (3) 女性防災リーダーの育成について、本市の取り組みを伺う

3 やさしい日本語の普及推進について

- (1) やさしい日本語に対する本市の取り組みを伺う
- (2) 本市の観光情報をやさしい日本語で発信する考えはないか

4 平成27年第4回定例会における答弁から

- (1) 「災害廃棄物処理計画」策定の進捗状況を伺う
- (2) (仮称) 犯罪被害者等支援条例の制定の進捗状況を伺う

質 問 1 6

質問者 9番 海老原 作 一

1 市民参加による社会インフラの維持管理について

印西市における道路等のインフラの老朽化や破損が見受けられる中で、市民の安全・安心を確保しつつ、如何にしてインフラの維持管理をしていくのかという課題に対し、積極的に取り組む必要があると考えられる。しかし、インフラ維持管理を担う人員が限られているという条件のもとで、効率的なインフラ維持管理を実現することも求められている。

そのような中で、スマートフォンの普及と共にICTを活用した市民参加型のインフラ維持管理への関心が高まっている。そこで、市の認識について以下の質問をいたします。

- (1) 市のインフラ維持管理体制の現状について
- (2) 市のインフラ維持管理の実績について
- (3) インフラの不具合・破損による事故について
- (4) ICTを活用した市民参加型インフラ維持管理について
 - ①先進他市の取り組みに対する情報収集はしているか
 - ②先進他市の取り組みの特徴をどのように評価するか
 - ③市はICTを活用した市民参加型のインフラ維持管理を導入する考えはあるか

2 空家対策について

平成27年6月及び12月定例会において、市の空家対策の推進に対する市の認識について質問をいたしました。概ね1年が経過することからあらためてその後の市の対応と考え方に変化はないのか以下の質問をいたします。

- (1) 空家の実態把握について

- (2) 市民からの相談のあった件に進展はあるか
- (3) 特定空家の判断基準についてどの様に検討してきたか
- (4) 空家条例を制定し空家対策を推進する考えはあるか

質 問 1 7

質問者 6番 櫻 井 正 夫

1 有害鳥獣駆除について

- (1) 今年度の稲作・畑作での被害状況を伺います。
- (2) 農家個人が免許を取得し、イノシシ駆除をしている方が居ると聞きましたが、市としてどの程度把握しているか伺います。

2 農地及び山林について

- (1) 稲作田で休耕されている面積は今どの位か伺います。
- (2) 畑作で休耕されている面積はどの位か伺います。